

きざし

校訓 心美しき二中生たれ 心強き二中生たれ
ひたちなか市立勝田第二中学校
学校だより 第8号
令和3年10月11日(月)

令和3年度、後期のスタートです。令和3年度も残り6か月となりました。日数的には3年生が96日、1・2年生が104日となります。

後期は、前期に実施できずに延期となっていた多くの学校行事を実施する予定です。3年生の修学旅行は、方面が関西方面から東北方面に変更となりましたが、今月23日から予定しています。また、1年生の校外学習、2年生の宿泊学習、合唱祭も11月に実施する予定で各学年準備を進めています。体育祭については、実施内容を工夫して、学年クラスマッチという形式で実施します。現在、新型コロナウイルス感染拡大は、終息傾向にあります。いつ第6波がくるかわかりません。本校でもいつ感染者が出るかわかりませんし、誰が感染するかわかりません。気を緩めればコロナ感染拡大はすぐそばにあるのです。自分自身のできる感染対策について、一つ一つ行動していくことが、やりたいことができる日常生活につながっていくと確信しています。感染経路の多くは家庭内感染です。御家庭にも協力してもらい、学校での授業や学校行事、部活動などやりたいことができるようにするために、地域ぐるみで取り組んでいきましょう。もし、感染者が出たとしてもマスク着用とこまめな手洗い消毒・換気を徹底していれば、濃厚接触者を最小限に抑えることができ、行動制限が避けられます。また、身近で感染が出てしまったときはその人をいたわってください。感染したくて感染する人は誰もいません。感染者への差別などは絶対にしないでください。

3月の卒業式や修了式で、このクラスでよかった、この学年でよかった、勝田二中生でよかったと、誰もが思えるように充実した学校生活の時間を創り出していきたいです。

始業式で3名の代表生徒の皆さんから後期のすばらしい抱負発表がありました。

校長 高木 克己

後期に頑張りたいこと



1年2組 中島 駿太

僕は、後期に頑張りたいことが3つあります。

1つ目は生活態度です。僕は、入学して間もない頃は少し緊張していたこともあり、学校のルールをきちんと守るようにしていました。しかし、中学校生活にもだいたい慣れてくると、気持ちも少しずつゆるんでしまい、時間にルーズになってしまうときもありました。そこで後期では、学校のルールをきちんと守って、もう一度気を引き締めて生活していきたいです。

2つ目は学習についてです。中学生になって初めての中間テストでは、小学生のときよりも難易度が上がるだろうなと思い、2週間前から毎日コツコツと勉強をしてテストに臨みました。そして、前期の期末テストが夏休み明けに実施されるため、夏休みの宿題が終わると、ほぼ毎日きちんと勉強をしました。しかし、緊急事態宣言の影響で、期末テストの日程がどんどん延びてしまい、だんだんテストへの気持ちががすれてきて、勉強をさぼることが多くなってしまいました。これからは、テスト当日まで気を抜かず、最後まできちんと勉強をしてテストに臨むようにしたいです。

3つ目はクラス活動についてです。前期は、学校行事が延期になってしまい、クラスでまとまって活動することがほとんどありませんでした。しかし、後期は、合唱祭や校外学習などの学校行事がたくさんあります。だから、自らが率先して行事に携わってきたいです。

僕は、生活面や学習面、それ以外のことも今回立てた目標が後期で達成できるように、いつも心の中に留めておき、これからも頑張っていきたいです。

後期の抱負



2年2組 浅田 優奈

中学校生活の半分が終わりました、入学してからの1年半はとてもあっという間に過ぎてしまいました。楽しかったのももちろんですが、休日や長期休暇、休校期間など、時間を無駄にしてしまうことが多くあったことも理由の一つだと思います。

この後期から私が頑張りたいことは1つです。それは「継続する」というこ

とです。私は今年から月の始めに「今日頑張りたいこと、継続したいこと」を決めるようにしています。しかし、私は継続することが苦手で、なかなか続けることができません。計画を立てる際に、目標を高くしてしまいがちなところも原因の一つだと思います。例えば、早寝早起き、英単語の勉強、授業の復習、朝にはその日の目標を決め、それを夜には振り返ることなど…、その他にもたくさんあります。

これらの量をすべて一気にこなそうとしていたこともあり、継続することができていませんでした。これからは、自分が続けていけるような目標を立て、一つ一つ確実にこなし、継続できるようにしていきたいです。

「継続する」、これは勉強面や生活面など関係なく、何に対しても言えることで、とても大切なことだと思います。また、「意識して継続してきたことは、いつか習慣になる」と私は思います。良い習慣を身につけていくために、一日一日を大切に、日々成長していきたいと思っています。

後期の抱負

3年2組 高橋 良輔



ついに、長いようで短かった4月からの道のりが、ラストスパートというところまで来ました。希望校に合格することと、残り半年を友達と楽しく過ごすことの2つの目標を達成するために、後期の抱負を考えました。それは、「一日一日を大切に、ゴールまで全力で駆けぬける」ということです。この抱負を達成するために、僕に必要なことが2つあります。

1つ目は学習面です。僕は、理科と数学が苦手です。

これまで僕は、自分一人で何でも解決しようとしてきました。そのせいか、分からないところをそのままにしてしまうことがあり、テストの点数が思うように伸びませんでした。だから、最近は分からなくなったところを友達や従兄弟に教えてもらい、できるだけ分からないところがないようにしています。これから勉強面で挫折そうになることは何度もあると思います。でも、今を明るい未来につなげるためにも、勉強を頑張るまでゴールまで全力で駆けぬけたいです。

もう1つは日常生活を大切にすることです。

1年はあっという間で、僕たちはあと半年で卒業してしまいます。小学校のときとは違い、中学校は卒業してしまうとみんな様々な高校に行き、離ればなれになってしまいます。だから延期になってしまった修学旅行や合唱祭などの行事を全力で楽しんで、一日一日を大切にしながら思い出を残していきたいです。

これらのことを実行して、希望校合格というゴールに向かって、みんなで協力し、支え合いながら頑張っていきたいです。

11月2日は創立記念日です

11月2日は創立記念日になります。この機会に勝田二中の沿革を紹介します。

- 昭和27年4月 那珂郡勝田町立第二中学校として開校
- 昭和37年11月 創立10周年に合わせ、制服と校歌を制定
- 昭和40年1月 勝田市立第二中学校と校名改称
- 昭和45年4月 女子夏服の制定
- 平成6年11月 ひたちなか市立勝田第二中学校と校名改称
- 平成7年10月 創立記念日を11月2日に変更、合わせて校訓「心美しき二中生たれ、心強き二中生たれ」制定



今年度は第70回目の創立記念日になります。長い歴史の中には、校舎の改築や新築。武道館やプール、体育館の完成。そして各部活動の関東大会、全国大会出場など輝かしい歴史があります。

コロナ禍の中、我慢と制限の多い学校生活ですが、学びを止めずに、一歩ずつ前に進んでいる生徒の頑張りは勝田二中の歴史の1ページであると感じています。

